

註記

1	明配引き配管 配線は干配による
2	CV 5.5 ² -2C (FEP 30)
3	ハンドホースボックス
4	既設
5	新設 600 ² x900 φ600 MHA
6	新設 450 ² x900 φ400 MHA
7	牛紐ボックス
8	φ100 真鍮プレート

既設地区市民館誘導灯取替工事

※1	既設 FL 20 ² x1C (電池内蔵型) を J 4 に取替
※2	既設 FL 10 ² x1C () を J 3 に取替
※3	既設 FL 10 ² x1C () を J 2 に取替
※4	J 新設

配置図 S=1/400

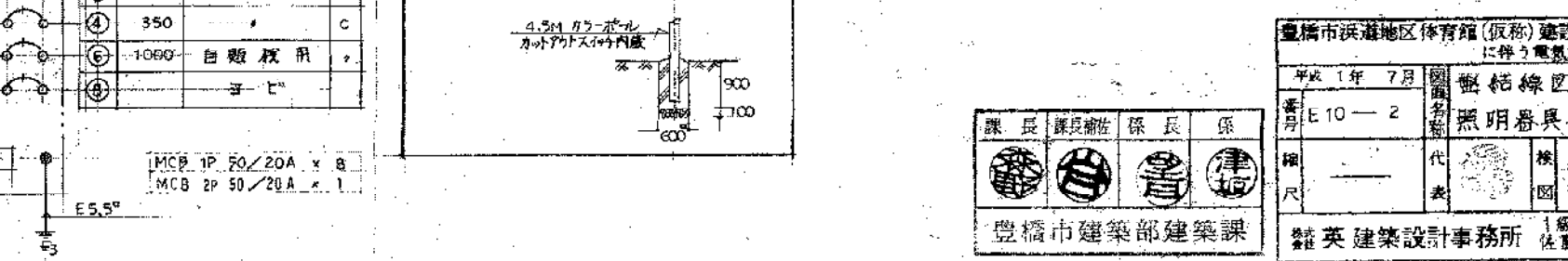
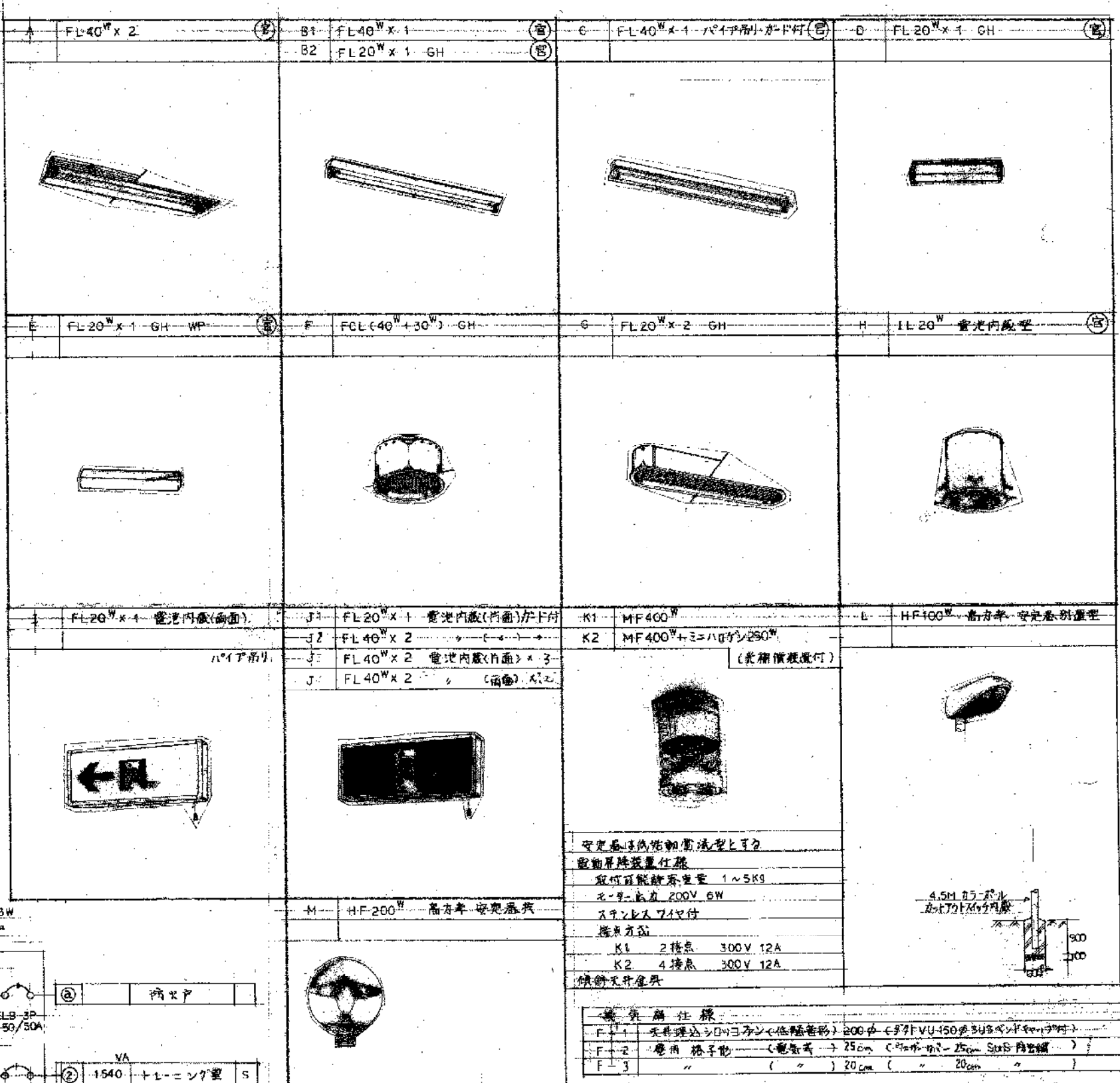
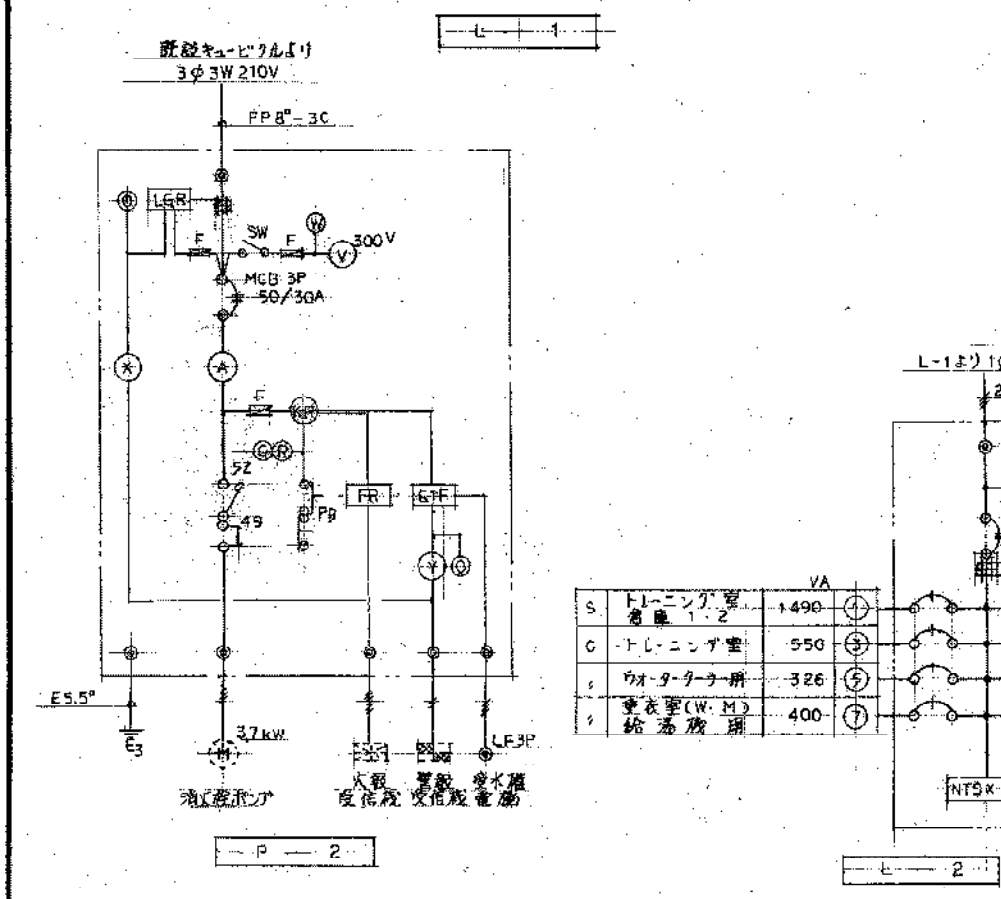
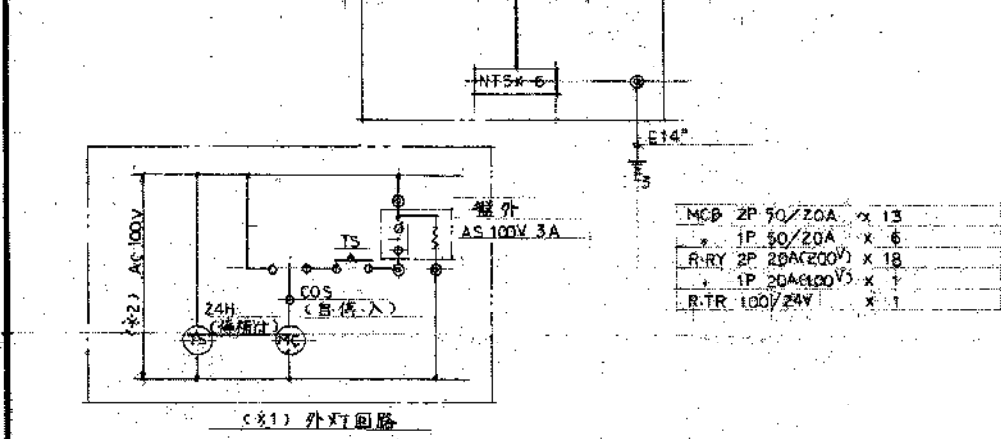
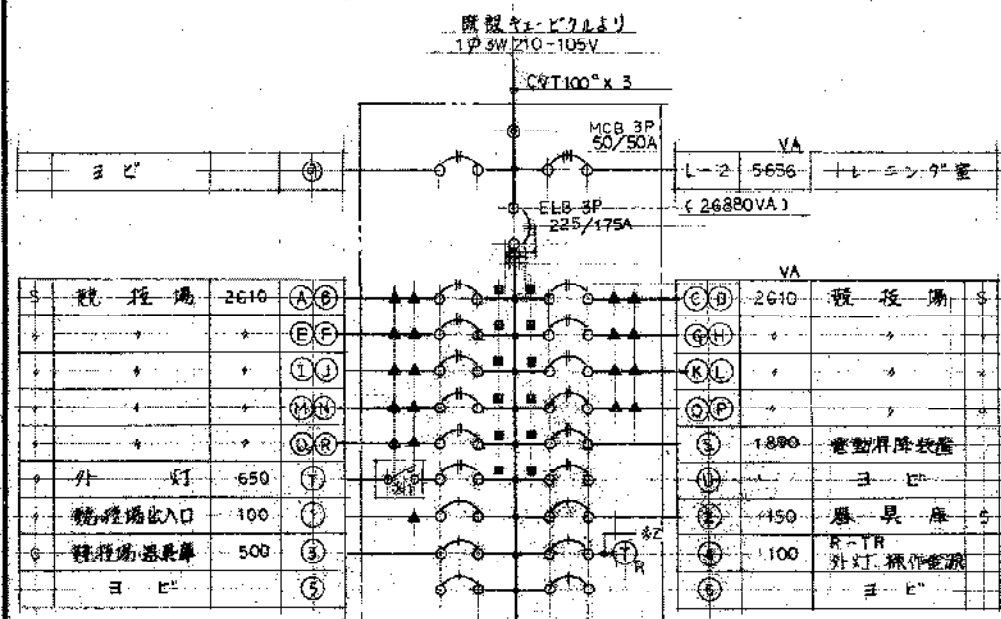
消火ポンプ電気設備平面図 S=1/50

豊橋市浜邊地区体育館(仮称)建設
に伴う電気設備工事

平成 1年 7月	図 名	配置図
番 号	E10-1	ポンプ室動力設備平面図
縮 尺	1/400	代 表
尺	1/50	検 査

豊橋市建築部建築課
英建築設計事務所 1 豊橋市 79533 号
佐藤 英 45-5948





豊橋市浜瀬地区体育館(仮称) 建設
に付く電気設備工事

平成11年 7月

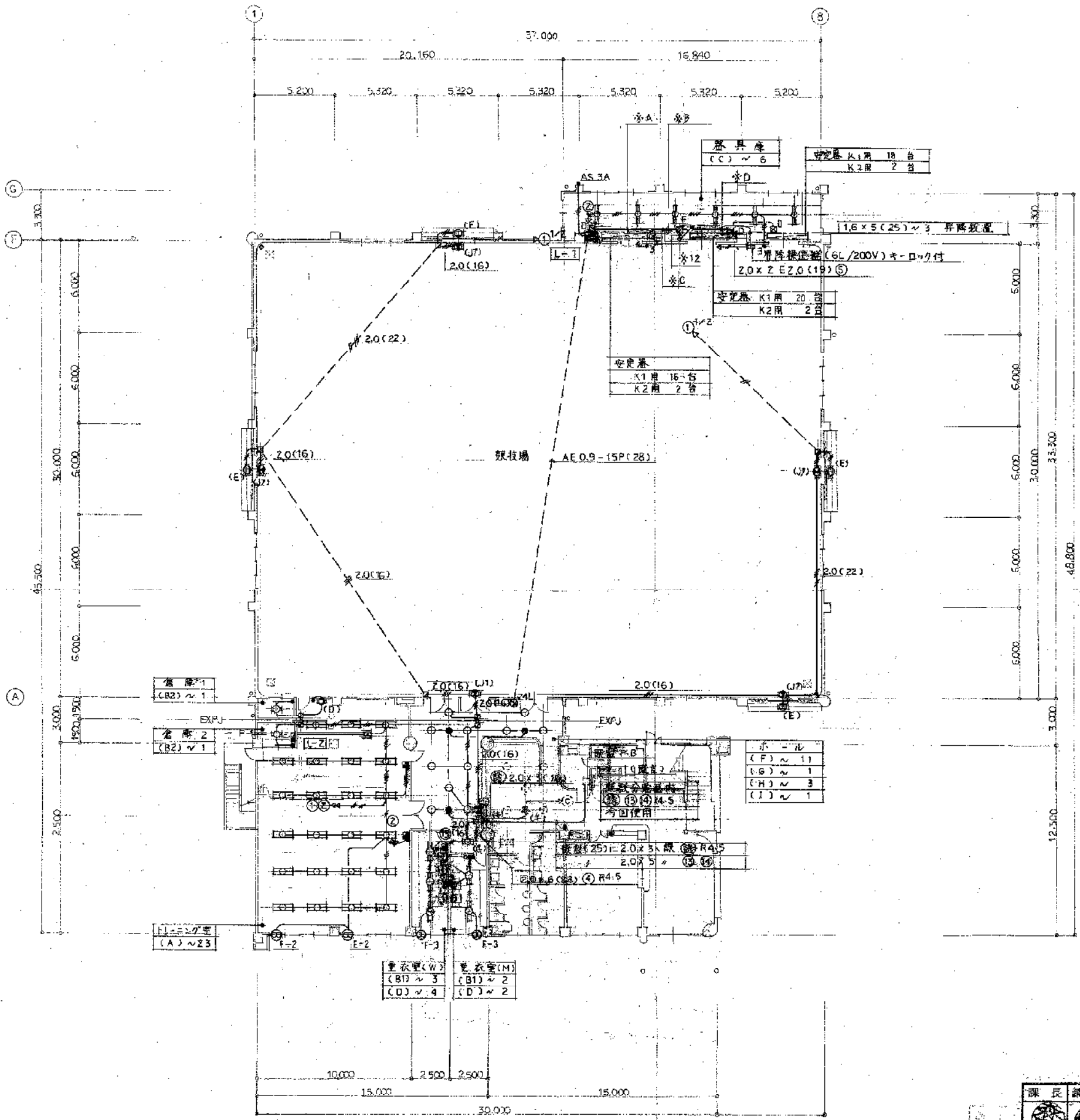
E10-2

照明器具配置図

課長 課長補佐 係長 係

豊橋市建築部建築課

英建築設計事務所 1級建築士第79559号
佐藤英治 45-5946



1階平面図 1:200

フルボックスサイズ

型A	150 × 150 × 100
型B	200 × 200 × 150
型C	300 × 300 × 150
型D	400 × 400 × 200
型E	400 × 400 × 300
型F	500 × 700 × 300

*A

(A)(B)(C)(D)(E)(F)	5.5" × 12 (39)	吸音板へ
(G)(H)(I)(J)(K)(L)(M)(N)(O)	5.5" × 12 (39)	
E3	5.8" × 1 (19)	

*B

(B)(J)(L)(N)(P)(R)	5.5" × 12 (39)	吸音板へ
E3	5.5" × 1 (19)	

*C

ラング回路	2.0 × 26 (51)	1
	2.0 × 28 (51)	2
	2.0 × 12 (39)	2

*D

(H)(J)(L)(N)(P)(R)	5.5" × 12 (39)	吸音板へ
E3	5.5" × 1 (19)	
ラング回路	2.0 × 28 (51)	
	2.0 × 12 (39)	

註記

1) 明記なき配管 配線は千配(=2φ)

- 2.0 × 2 (PF 16)
- 2.0 × 2 (PF 16)
- 1.6 × 2 (PF 16)
- 1.6 × 3 (PF 16)
- 1.6 × 4 (PF 22)
- 1.6 × 5 (PF 22)
- 1.6 × 6 (PF 22)

(*) 既設(16)に1.6 × 2入線

1-2) 図記号

- 中深筒L付
- 中深筒L付
- 7404
- 既設配管

(+) 既設と接続ヶ所

既設照明器具

非常照明器具

1-3) 明記なき電線径種類(16)(22)(28)はPF管と可

豊橋市水道地区庁舎(仮称)建設
に伴う電気設備工事

平成11年7月

図名 1階 電灯設備平面図

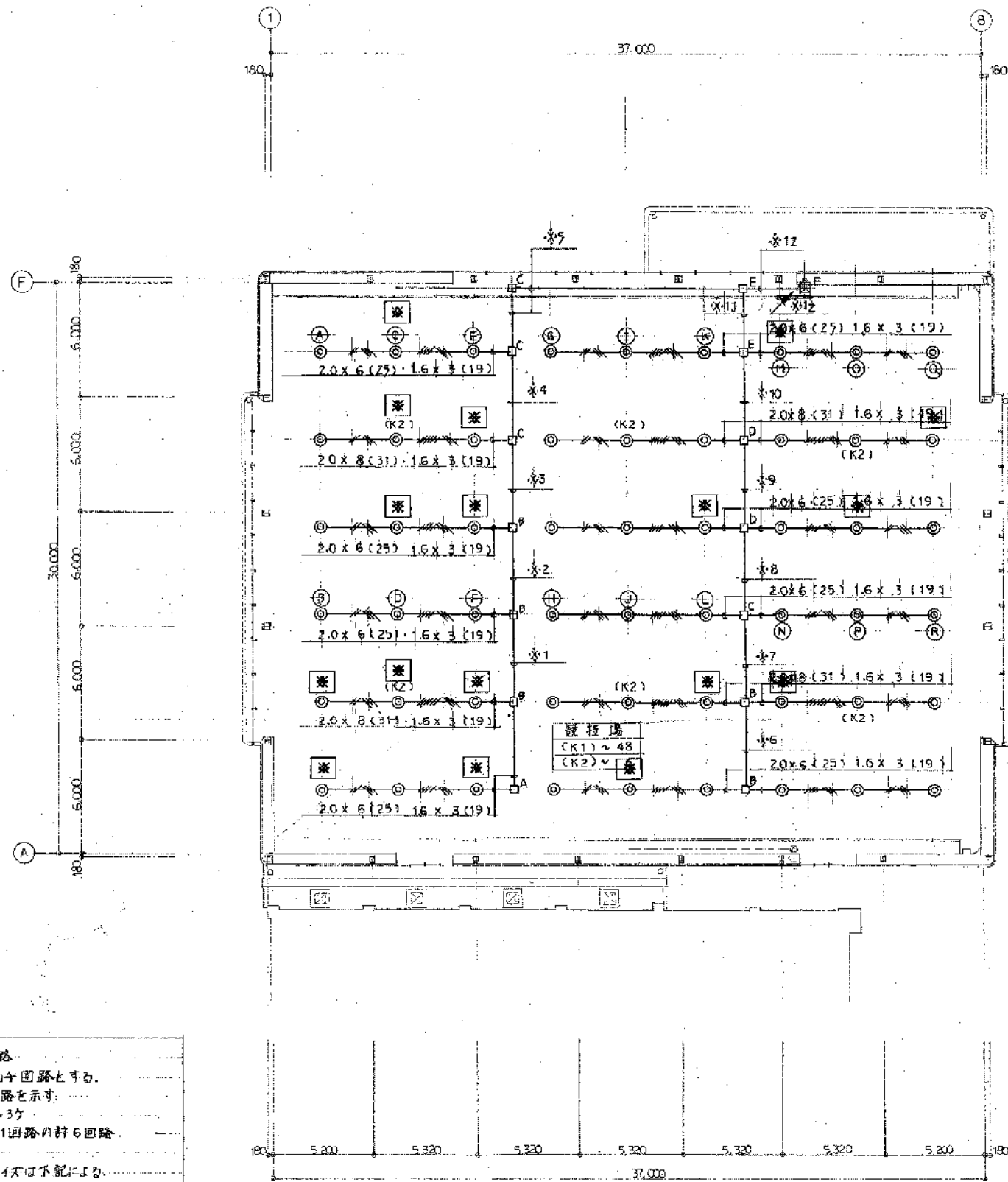
番号 E10-3

縮尺 1/200

代表

豊橋市建築部建築課

豊英建築設計事務所
1級建築士 藤野 英治
〒45-1140



*1	2.0 x 14 (39)	1.6 x 5 (19)		
*2	2.0 x 20 (51)	1.6 x 5 (25)		
*3	2.0 x 26 (51)	1.6 x 5 (25)		
*4	2.0 x 26 (51)	2.0 x 8 (31)	1.6 x 5 (25)	
*5	2.0 x 26 (51)	2.0 x 4 (39)	1.6 x 5 (25)	
*6	2.0 x 12 (39)	1.6 x 5 (25)		
*7	2.0 x 28 (51)	1.6 x 5 (25)		
*8	2.0 x 28 (51)	2.0 x 12 (39)	1.6 x 5 (25)	
*9	2.0 x 28 (51)	2.0 x 12 (39)	1.6 x 5 (25)	2.0 x 12 (39)
*10	2.0 x 28 (51)	2.0 x 12 (39)	1.6 x 5 (25)	2.0 x 16 (51)
*11	2.0 x 28 (51)	2.0 x 12 (39)	1.6 x 5 (25)	2.0 x 28 (51)
*12	(K5) + (K11)			

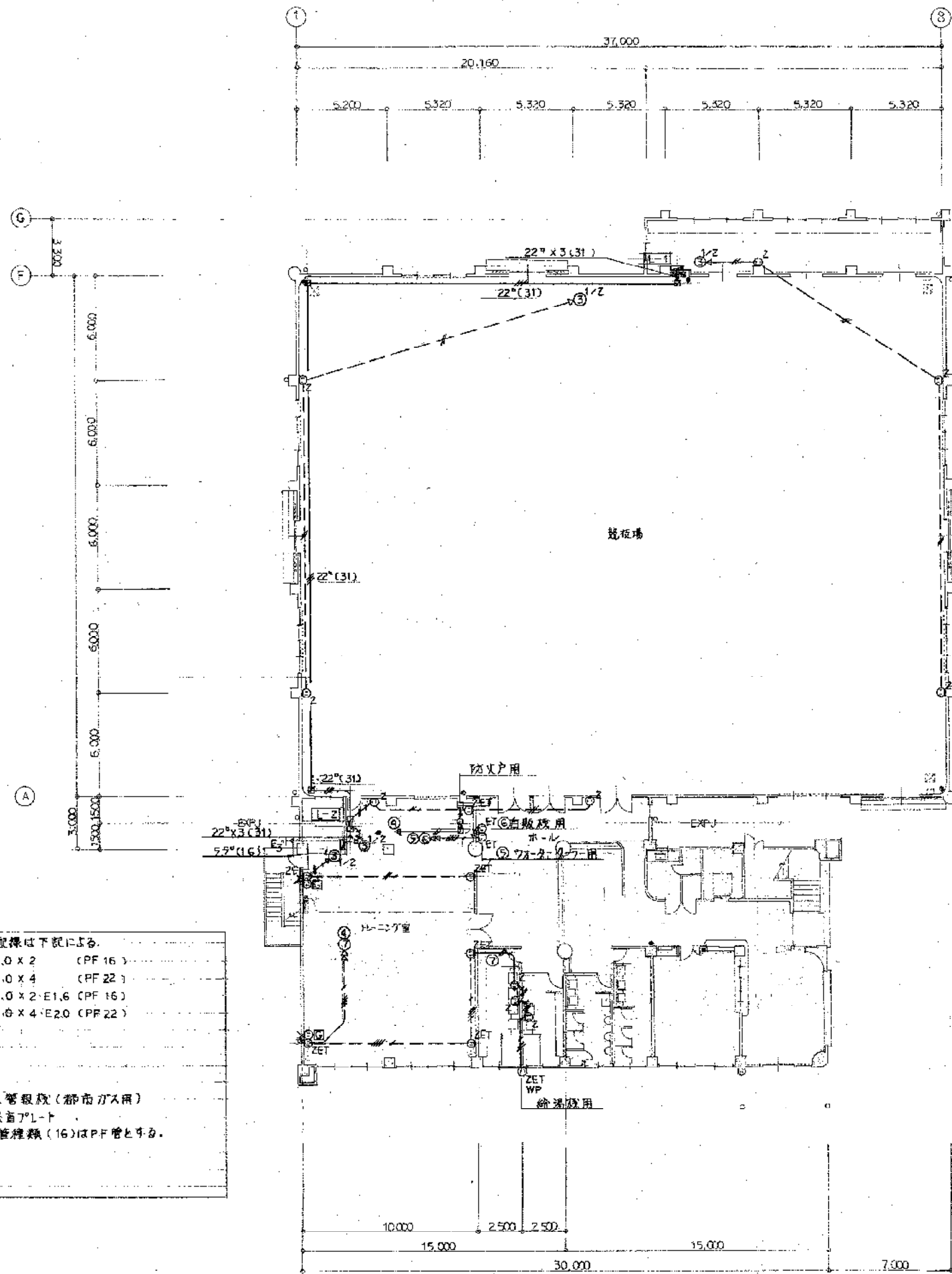
2.0 x 2 (19)	1.6 x 3 (19)
2.0 x 4 (25)	1.6 x 3 (19)
2.0 x 6 (25)	1.6 x 3 (19)

- 注 1. 電線サイズ 2.0はランプ回路
 1.6は昇降スイッチ回路とする。
 2. 回路記号(A)~(F)は減回路を示す。
 3. 昇降スイッチ系統は減回路3分
 (例 (A) (C) (E)) に 1 回路の計 6 回路。
 4. (K2) は美術機設置付灯具。
 5. 図中記入なき中継ボックスサイズは下記による。

ギャラリー平面図 S 1:200

凡 例
 ※ 今回施工箇所

H13.11	1	地区体育館照明灯用電動昇降装置取替工事
豊橋市浜道地区体育館(仮称)建設に伴う電気設備工事		
平成 11 年 7 月	図	ギャラリー-電灯設備平面図
番号 E10-4	縮尺	1/200
代表	製	豊橋市建築部建築課
豊英建築設計事務所	1 級建築士第79553号	佐藤英治 45-3946



註 記

1 明記の配管 配線は下記による。

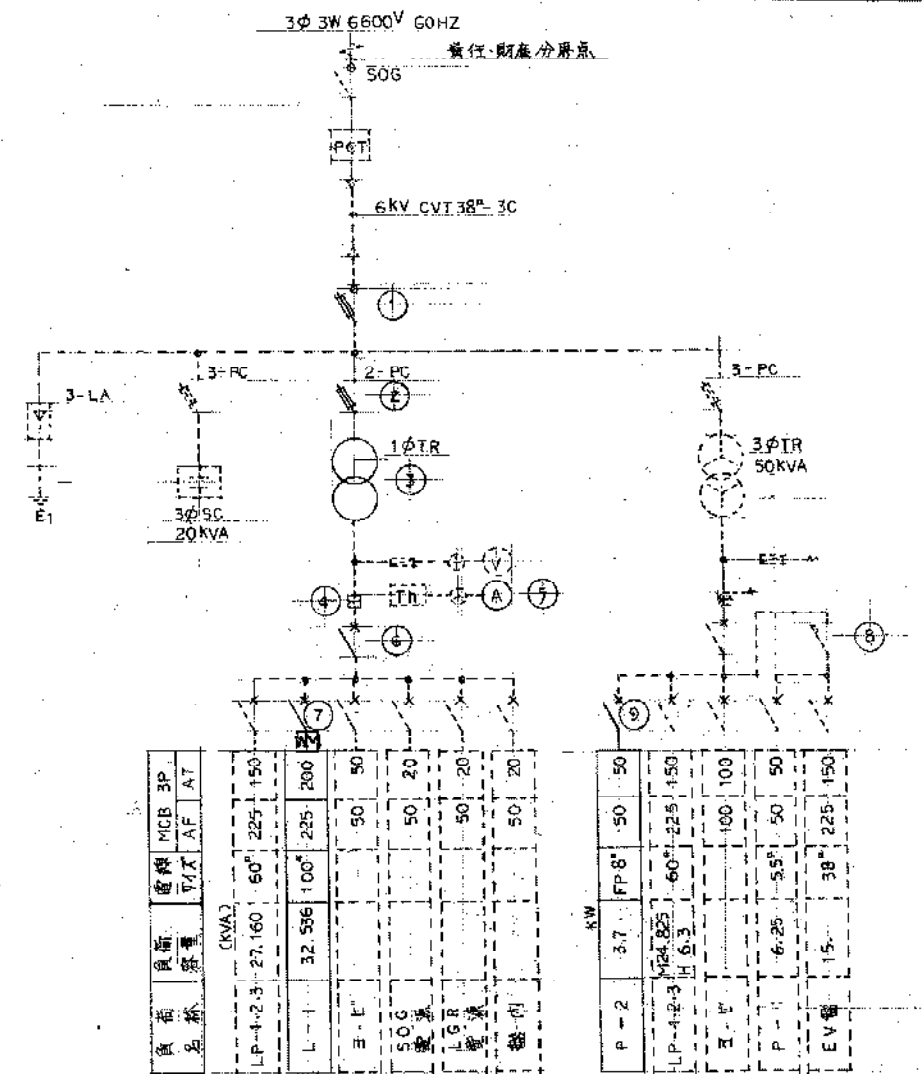
	2.0 x 2 (PF 16)
	2.0 x 4 (PF 22)
	2.0 x 2-E1.6 (PF 16)
	2.0 x 4-E2.0 (PF 22)

2) 図 ガス管線類 (都市ガス用)

3) 図 大断面パイプ

4) 明記の電線管線類 (16) は PF 管とする。

1階平面図 S 1:200



既設屋外高圧配電設備改修内容

番号	工事内容
①	PF取替 既設 7.2KV 30A 40KA と 7.2KV 40A 40KA、5本 (旧E-2本)
②	PCT取替 既設 15A と 20A、4本 (旧E-2本)
③	1φTR取替 既設 30KVA と 50KVA、6600/210-105に取替
④	CF取替 既設 200/5A と 300/5Aに取替
⑤	相番板取替 既設 200A と 300Aに取替
⑥	主MCB取替 既設 225/225A と 400/300Aに取替
⑦	MCB-3P-225/150A (旧E) と MCB-3P-225/200Aに取替 (1送り) とする。(WHM取替)
⑧	MC (既設) 操作電源を発生せず、消弧程が 2ON1E-7-MC投入 開OFFに引掛なし。
⑨	MCB-3P-100/100A (旧E) と MCB-3P-50/50A取替 (P-2送り) とする。

単線結線図 <既設>

豊橋市浜道地区体育館(仮称)建設に伴う電気設備工事

平成 1年 7月

図名: 1階幹線及びコンセント設橋平面図

番号: E10-5

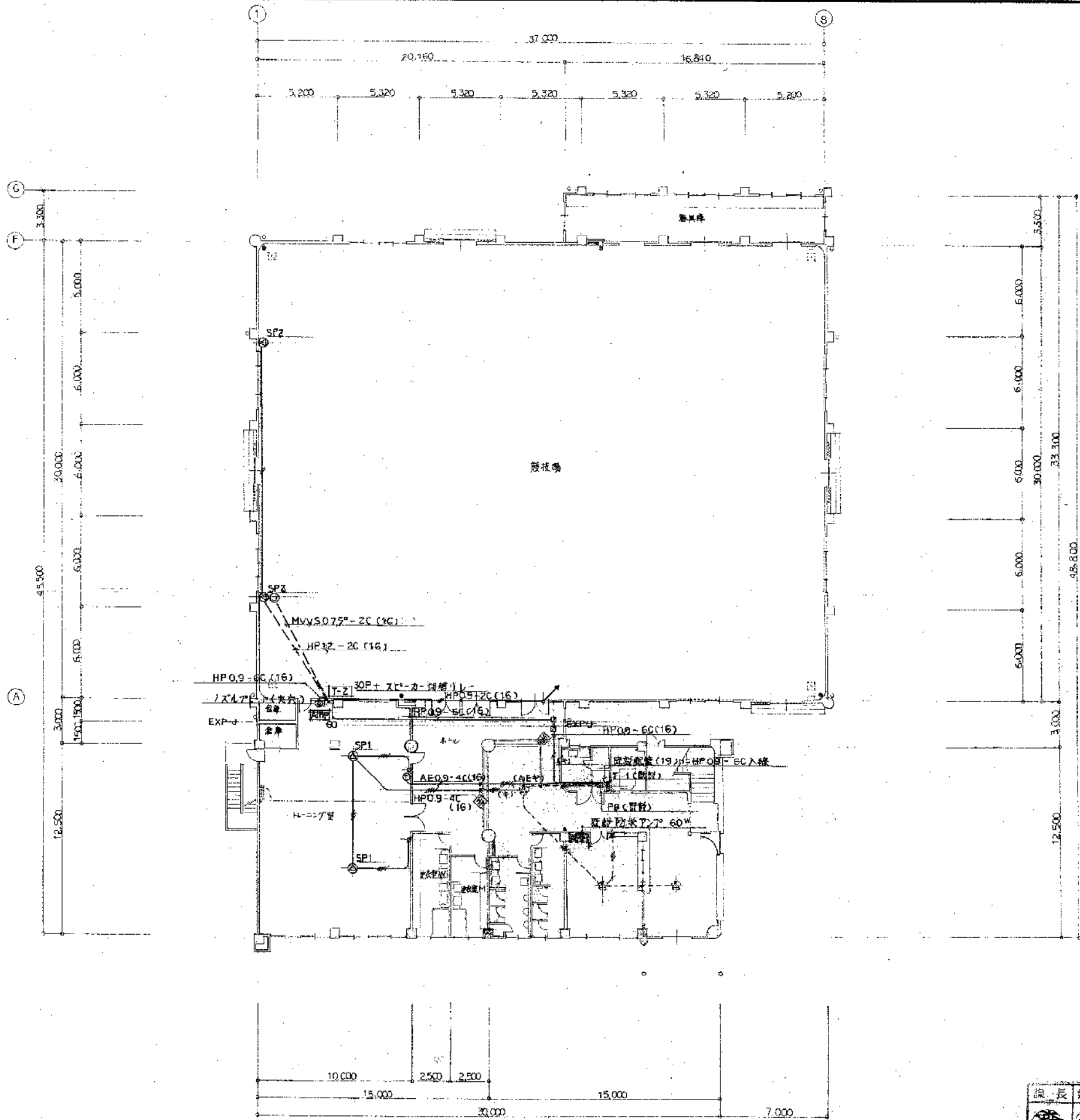
縮尺: 1/200

製図者: [署名]

検査者: [署名]

豊橋市建設部建築課

製英建築設計事務所 1級建築士第79553号 佐藤英治 45-5846



1階平面図 5.1:200

インターホン系統		
番号	現 在	今 回
1	事務室	同 互
2	高冷看室	、
3	図書談話室	、
4	調理実習室	、
5	大衆浴室	、
6	婦人室	、
7	ヨビ	トレーニング室
8	、	、
9	、	、
10	、	、

AMP系統		
	現 在	今 回
1	1F	1F
2	2F	2F
3	3F	3F
4	ヨビ	トレーニング室
5	、	競技場

註 記

1) 明記なき配線は下記による。
 ● HP0.9-2C (CD 19)
 ○ HP0.9-4C (CD 19)
 (★) 既設(19)にHP0.9-6C入線
 (▲) 既設(19)にHP0.9-4C入線
 (AE+) 既設(19)にAE0.9-4C入線

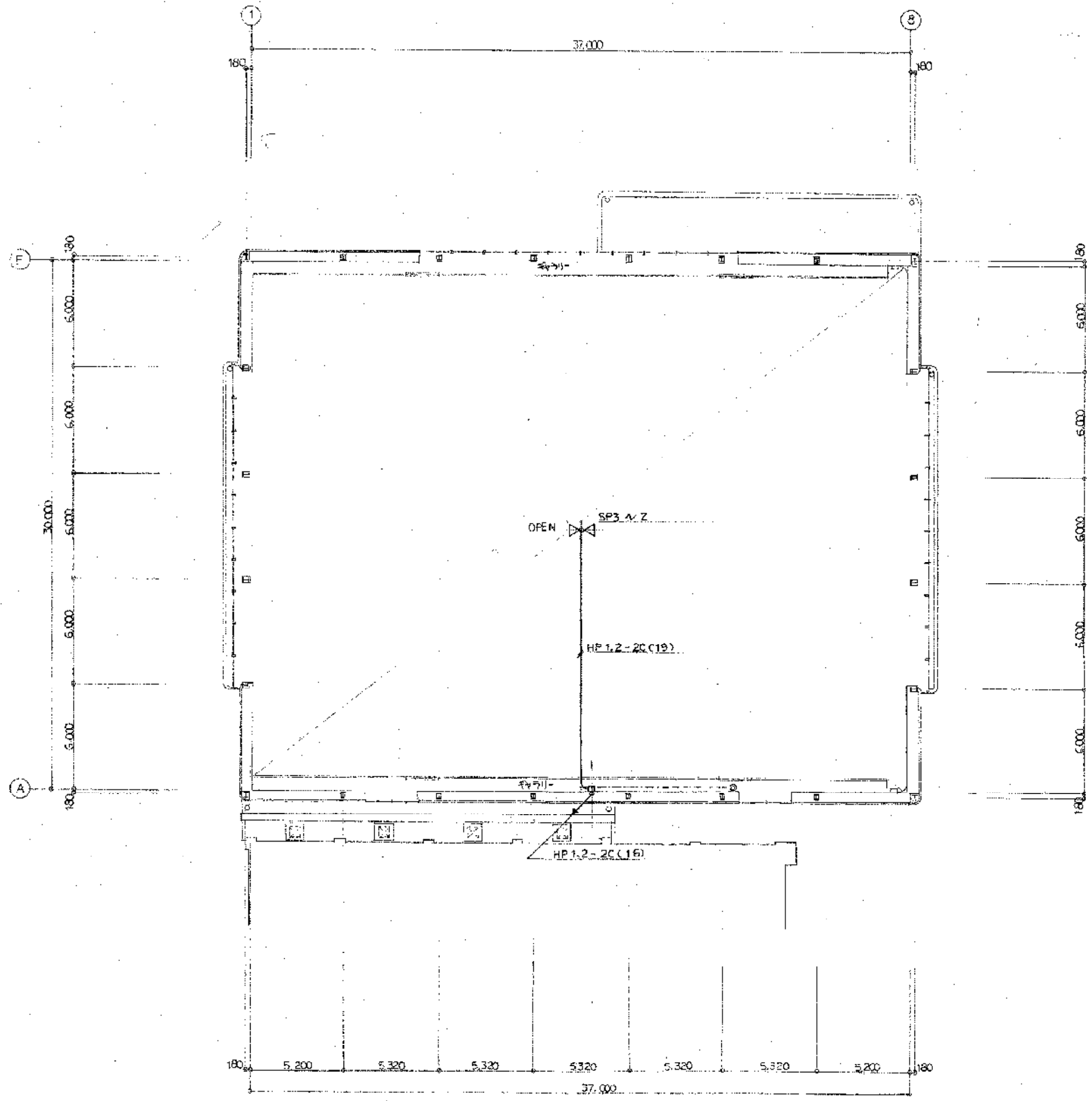
2) 図中点線は既設を承めず。
 3) 印は既設配管と接続。
 4) 中果管7/10付。
 5) 明記なき配線管種類(16)はPF管とする。

豊橋市浜道地区体育館(仮称)建設
 に伴う電気設備工事

平成11年 7月 図面名
 E10-6 1階 弱電設備平面図

縮尺 1/200 代表 概図 製図

豊橋市建築部建築課 雄英建築設計事務所 1級建築士第79553号 佐藤英治 45-5846



ギャラリー平面図 S 1:200

SP1	天井埋込スピーカー(非増幅型)	SP2	壁掛形スピーカー(増設機非増幅型)
定格	100W	定格	100W
定格入力	3W	定格入力	15W
SP3	ミュージックホーン(非増幅型)	AMP100	業務用アンプ(卓上形)
定格	100W	定格出力	60W
定格入力	10W	附属品	単一指向性マイク2本
		マイクスタンド2本、床立スタンド2本	

豊橋市浜道地区体育館(仮称)建設
に伴う電気設備工事

平成11年 7月

図面名称: キヤラリー 聴感設備平面図

番号: E10-7

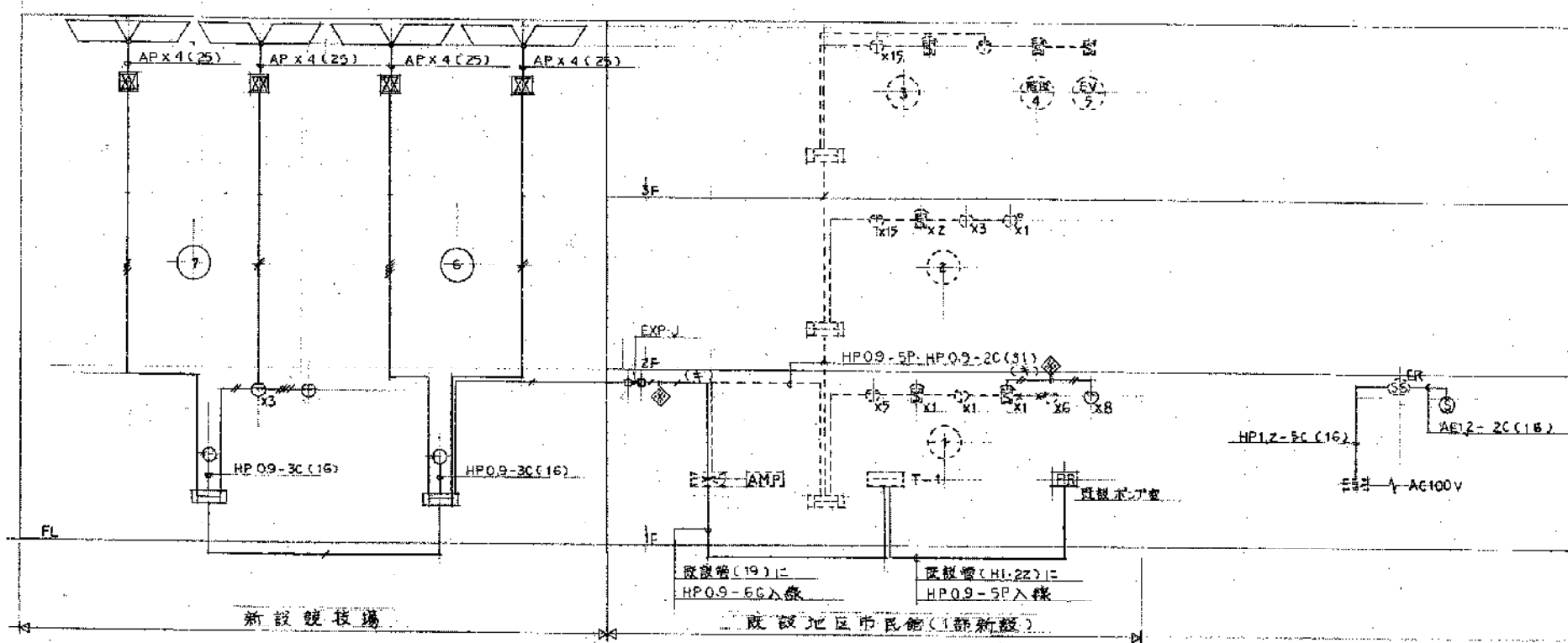
縮尺: +/200

製図者: [Signature]

豊橋市建築部建築課

監理者: [Signature]

設計者: 雄英建築設計事務所 (1級建築士 79558号) 佐藤英治 45-5946



自火報系統圖

防火戸系統圖

既設IP-10L系統		
番号	現 在	今 回
1	1F	1F
2	2F	2F
3	3F	3F
4	EV	EV
5	階段	階段
6	出入口	競技場北
7	〃	〃南
8	〃	出入口
9	〃	〃
10	〃	〃

記号	名 称	備 考
IP-10L	既設自火報受信機	IP-10L
防火戸	防火戸制御盤	別途工事
検温	検温収容箱(別途)	(25) 消火栓箱に取込み
ラシコ	ラシコ(付下付)	AC 30V 2W
〇	差動式入力型感知器	2種
⊖	定温式	1種 防氷型
⊕	〃	折種 非防氷型
⊙	光電式入力型感知器	3種 埋込型
⊗	〃	〃
⊘	差動式分布型感知器	2種 埋込
FR	消火栓始動リレー	フリック式 (P-1盤内取込み)
ER	自閉閉鎖装置	スイッチ用 別途工事
⊙	光電式入力型感知器	3種
〃	配管配線	並上り 並下り
NO	警戒区域番号	火報 1~5

- 注 記
- (1) 図中系統は既設を示す。
 - (2) ⊙印は 既設配管と接続を示す。
 - (3) 明記なき配管配線は下記による。
 - HP12-5P (PF22)
 - AE12-2C (PF46)
 - AE12-4C (PF16)
 - (4) 既設配管(25)は HP12-5P入線
 - (5) 既設配管(19)は AE12-2C入線
 - 〃 空気管
 - 〃 既設配管配線
- (4) ⊖ 中汲管7L-T
- (5) 明記なき電線管種類(16)(22)はPF管とする。

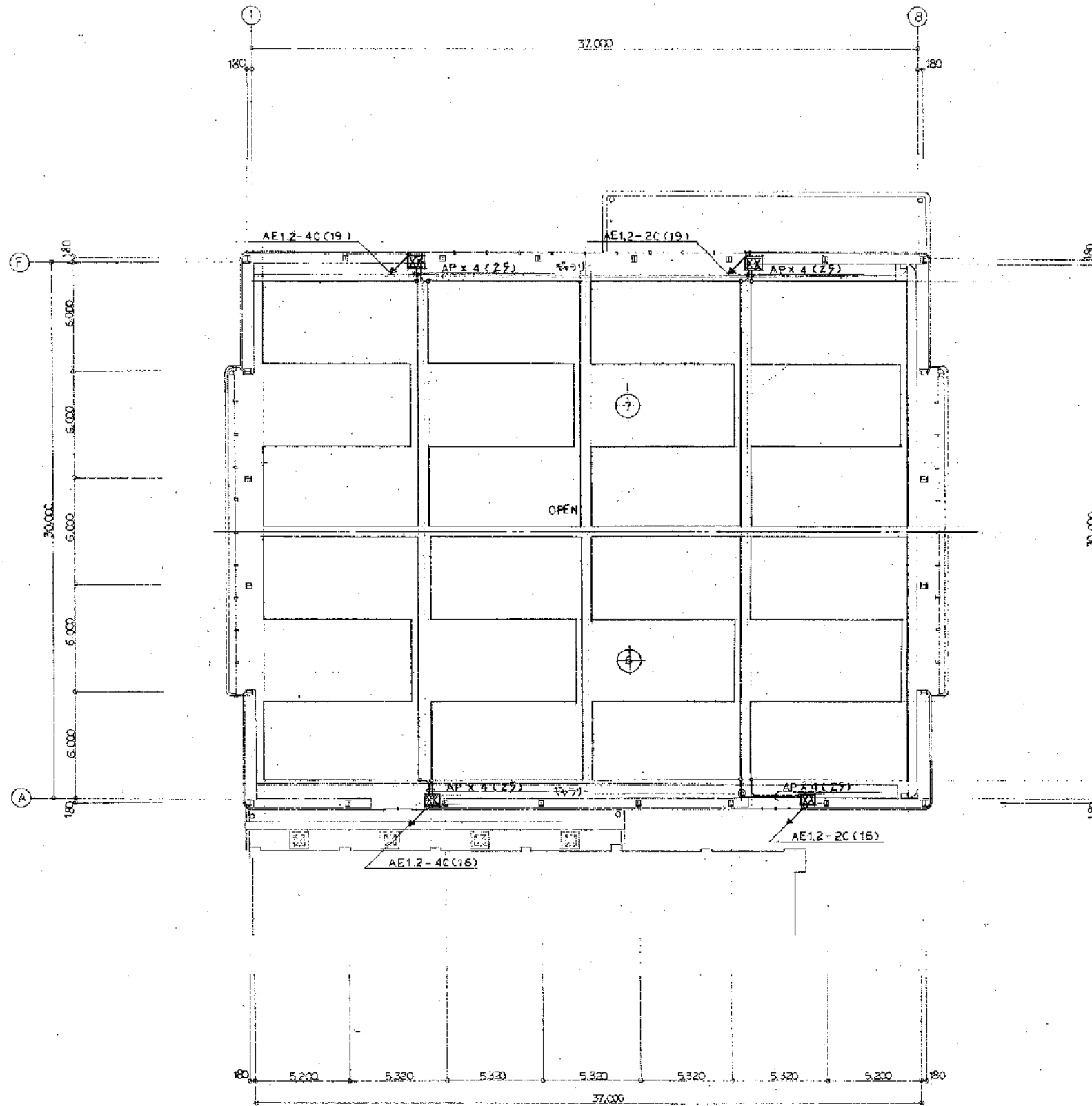


豊橋市浜道地区体育館(仮称)建設
に伴う電気設備工事

平成11年 7月 図面名称
E10-8 自火報系統図

縮尺 1:1000 表 検 図 製 図

豊橋市建築部建築課 1級建築士第7953号
英建築設計事務所 佐藤英治 45-5946



ギャラリー平面図 S 1:200



豊橋市浜道地区体育館(仮称)建設 に伴う電気設備工事			
平成 1年 7月	図 名	ギャラリー 自火報設備平面図	
番号 E10-10	代 表	検 査	製 図
縮 尺 1/200			
特 英 建築設計事務所		1級建築士 第79553号 佐藤英治 44-5946	

電気設備工事特記仕様書・指定資材

平成14年 7月 16日 改訂

1.1.1 適用基準等	<p>1.この特記事項以外は下記に準拠する。但し、本工事に関係しない事項は適用しない。</p> <p>1) 豊橋市契約規則 2) 工事請負契約書 3) 国土交通省大臣官庁審判部監修 電気設備工事共通仕様書 (平成13年版) 4) 国土交通省大臣官庁審判部監修 電気設備工事標準図 (平成13年版) 5) 国土交通省大臣官庁審判部監修 電気設備工事共通仕様書 (平成13年版) 6) 国土交通省大臣官庁審判部監修 電気設備工事標準図 (平成13年版) 7) 国土交通省大臣官庁審判部監修 電気設備工事標準図 (平成13年版) 8) 国土交通省大臣官庁審判部監修 電気設備改修工事共通仕様書 (平成13年版) 9) 国土交通省大臣官庁審判部監修 電気設備改修工事共通仕様書 (平成13年版) 10) 国土交通省大臣官庁審判部監修 電気設備改修工事共通仕様書 (平成14年版)</p> <p>11) 関係法規ならびに特記事項 12) 鉄筋、ガス圧機、コンクリート及び鋼材の採取検査は「建築工事用材料採取検査指針」による。</p> <p>2.特記事項の適用優先順位 1.① 2.※ 但し、①と※のある場合は共に適用する。 3.本工事に使用する資材は「電気設備工事指定資材」による。 4.設計図書に開示の仕様は原則として、入札執行前に質疑の提出によって確かめるものとする。</p>																
1.1.3 官公署その他への提出手続等	<p>工事着手、竣工、完成に当たり、関係官公署その他関係機関への必要な提出手続等を遅滞なく行う。</p>																
1.1.4 工事実績情報の登録	<p>工事実績データの作成・登録(課員代金 2,500万円以上の場合) 契約時及び完成時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、監督員の承認を得て、(財)日本建設情報総合センター(JACIC)の工事実績情報システム(GORINS)にFDにより登録すること。また登録後、JACICが発行する「工事カルテ受領書」の写しを監督員に提出すること。</p>																
1.1.13 衛生材の処理等	<p>引渡しを要するものは、監督員の指定する場所に整理し、リストを作成し施設管理者へ引渡す。 ① PCB含有塗料 ② その他 引渡しを要しないものは、すべて場外に搬出し、適正に処理する。 処理については、「高層物の処理及び清掃に関する法律」及び「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」の規定を遵守し「豊橋市建設廃棄物リサイクルガイドライン実施要綱」(以下「リサイクルガイドライン」という。)に基づき、適正に処理する。 ・しない ※ する ・しない ※ する</p>																
1.2.1 再生資材の利用の指定	<p>工事に伴い発生する建設副産物のうち、次のものは再資源化施設へ搬出する。 ※コンクリート塊 ※アスファルトコンクリート塊 ※建設発生木材 ※建設汚泥 ※その他 ・ 有 ・ 有</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資材名</th> <th>業種</th> <th>利用箇所</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再生加温アスファルト混合料</td> <td>豊橋市建設部標準仕様書による</td> <td>敷地内アスファルト舗装</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再生クラッシャーラン</td> <td>JIS A 5001相当品</td> <td>砂利地盤(舗装物の直接基礎及び舗装の直接基礎を除く)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再生砕石を使用したインターロッキングブロック</td> <td>(財)日本建設協会エコマーク品</td> <td>インターロッキングブロック舗装</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>「リサイクルガイドライン」第18条一項に該当する工事は「再生資源利用計画書(実施書)」を提出すること。</p>	資材名	業種	利用箇所	備 考	再生加温アスファルト混合料	豊橋市建設部標準仕様書による	敷地内アスファルト舗装		再生クラッシャーラン	JIS A 5001相当品	砂利地盤(舗装物の直接基礎及び舗装の直接基礎を除く)		再生砕石を使用したインターロッキングブロック	(財)日本建設協会エコマーク品	インターロッキングブロック舗装	
資材名	業種	利用箇所	備 考														
再生加温アスファルト混合料	豊橋市建設部標準仕様書による	敷地内アスファルト舗装															
再生クラッシャーラン	JIS A 5001相当品	砂利地盤(舗装物の直接基礎及び舗装の直接基礎を除く)															
再生砕石を使用したインターロッキングブロック	(財)日本建設協会エコマーク品	インターロッキングブロック舗装															
1.2.4 工事の記録	<p>1.工事着手前及び工事中 監督員の指示により適宜提出する。(ファイル部数 ① 1部 ② 2部)</p> <p>2.完成時 監督員の指示によりカラー撮影 (・ キャビネット ① サービス料)にて提出する。(ファイル部数 ① 1部 ② 2部) 施工箇所へ又は埋設される部分で監督員が承認した部分を踏む右図に示す黒紙と黄紙及びスケールとを合わせて撮影する。 デジタルカメラを使用する場合は、監督員と協議した上、必要な文字、数値等の内容が判読できる撮影材料を用いることとし、撮影データの有効画素数が80万画素以上のものを使用すること。</p>																
1.4.1 仕様及び材料の品質等	<p>図面の形状及び寸法は厳格に守る。 分電盤、動力制御盤、端子盤、などの二次側以降の配管経路、電線の太さ、電線本数、管径などは監督員の承認を受けて、変更してもさしつかえない。</p>																
1.5.3 施工の検査等	<p>見本施工 ・ 行う ① 行わない</p>																
1.7.1 完成時の提出図書	<p>工事完成前に次の図書を作成し提出する。</p> <table border="0"> <tr> <td>① 完成図(竣工図、和紙)</td> <td>完成図A3判のポリエステルベース</td> <td>③ 完成図CADデータ(CD又はFD)</td> <td>・ 図的図A3判のポリエステルベース</td> </tr> <tr> <td>② 完成図書(竣工図)の2つ折本1部</td> <td>完成図書A3判の2つ折本1部</td> <td>④ 契約図A3判の2つ折本3部</td> <td>⑤ 竣工図の2つ折本1部</td> </tr> <tr> <td>⑤ 保守指導案内書1冊</td> <td>・ 監理記録の作成又は整備</td> <td>・ その他必要図書()1部</td> <td></td> </tr> </table> <p>完成図の仕様は以下とする。 1.配電盤 2.平形図・系統図 3.その他(監督員の指示するもの)</p>	① 完成図(竣工図、和紙)	完成図A3判のポリエステルベース	③ 完成図CADデータ(CD又はFD)	・ 図的図A3判のポリエステルベース	② 完成図書(竣工図)の2つ折本1部	完成図書A3判の2つ折本1部	④ 契約図A3判の2つ折本3部	⑤ 竣工図の2つ折本1部	⑤ 保守指導案内書1冊	・ 監理記録の作成又は整備	・ その他必要図書()1部					
① 完成図(竣工図、和紙)	完成図A3判のポリエステルベース	③ 完成図CADデータ(CD又はFD)	・ 図的図A3判のポリエステルベース														
② 完成図書(竣工図)の2つ折本1部	完成図書A3判の2つ折本1部	④ 契約図A3判の2つ折本3部	⑤ 竣工図の2つ折本1部														
⑤ 保守指導案内書1冊	・ 監理記録の作成又は整備	・ その他必要図書()1部															

火災保険等	<p>1.保険期間は工事資材の運搬輸入の日から工事目的物の引渡しの日までとする。 (特に定めのない限り、契約上の工事完成期日経過後21日間とする。)</p> <p>2.保険の種類は火災保険又は、火災保険とし、保険金受取人(被保険者)は請負者とする。 (但し、この保険を業分払い請求の担保とする場合は、業分払い金以上の保険金受取人を法定受取人とし、その請求を提出しなければならない。)</p>
建設業連合会 共同制度	<p>請負者の社員のみにより工事施工する場合など、この制度の適用に該当しない場合は、その旨を監督員に文書により通知し、建設業共同組合への加入及び拠出金納付を怠ることができない。</p>

① 電気設備工事指定資材

分類	指定資材	適用範囲	品質性能基準	
電力設備	1 電線類	a 全線	JISマーク表示品(JISマーク表示品でないものはJIS-B・JCS規格適合品)	
		b 重電圧ケーブル	JIS-B・JCS規格適合品	
		c 通信ケーブル	JCS規格適合品	
		d 耐火・耐熱電線	耐火・耐熱電線認定委員会認定を受けている表示(JCMAマーク)のあるもの	
	電力設備	2 電線保護設備	a 全線	JISマーク表示品(FEP・PLPについてはJIS規格適合品)
			b コンセント・スイッチ	JISマーク表示品
		4 照明器具	a 蛍光灯器具	評価名簿掲載品
			b 白熱灯及びHID器具	(4a)のメーカー
			c 蛍光灯安定器	JISマーク表示品(JISマーク表示品でないものはJIS-B・JEL規格適合品)または評価名簿掲載品(4a)
			d 蛍光灯ランプ	JISマーク表示品(4d)
e 白熱電球			JISマーク表示品(4e)	
f HID安定器			JIS規格適合品または評価名簿掲載品(4a)に含まれるメーカー	
5 防犯用照明器具		a 非常用照明器具	(財)日本建設センターの防犯性能判定マークが貼付されたもの	
		b 誘導灯	誘導灯認定委員会の認定証が貼付されたもの	
6 分電盤・制御盤	a 全線	評価名簿掲載品		
	b 消防設備用制御盤	(財)日本消防設備安全センターの認定証が貼付されたもの		
電源設備	9 蓄電設備	a 全線	JISマーク表示品	
		b 電柱(コンクリート柱)	JISマーク表示品	
	10 変圧器	a 全線	評価名簿掲載品	
		b 高圧変圧器、油浸変圧器	評価名簿掲載品(10a)	
		c 乾燥用変圧器	JIS規格適合品(10b)	
		d 全線	評価名簿掲載品	
		e 高圧コンデンサ	JISマーク表示品	
		f 高圧コンデンサ	評価名簿掲載品	
		g 電圧調整器、検流器	遠隔制御の指定メーカー(10a、10b)で製造されたもの	
		h 高圧電線保護管	評価名簿掲載品	
15 交流母線電線装置	a 全線	評価名簿掲載品		
	b 自家発電装置	(社)日本内装力電気設備協会の認定証が貼付されたもの		
通信設備	17 端子盤	a 全線	評価名簿掲載品	
		b 全線	評価名簿掲載品	
	18 機内交換機	a 交換機、主装置、電源機	(財)電気通信端末機器管理協会の認定表示があるもの	
		b 消防設備用	非常用設置認定委員会の基準適合ラベルが貼付されたもの	
	20 自動火災報知装置	a 感知器、受信器、中継器、受信機	日本消防設備協会の認定合格証が貼付されたもの	
		b 自動消火装置	(財)日本建設センターの防犯性能判定マークが貼付されたもの	
	22 非常警報装置	a ベル、表示灯、伝呼機	非常警報装置認定委員会の認定証が貼付されたもの	
		b ガス漏れ警報装置	評価名簿掲載品	
28 ガス漏れ警報装置	a 検知器、中継器	日本消防設備協会又は高圧ガス保安協会の認定合格証が貼付されたもの		
	b 検知器	(財)日本ガス警報装置協会の合格証又は高圧ガス保安協会の認定合格証が貼付されたもの		

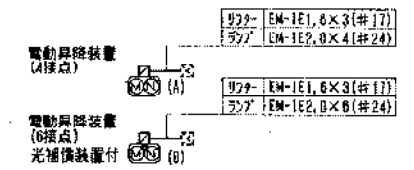
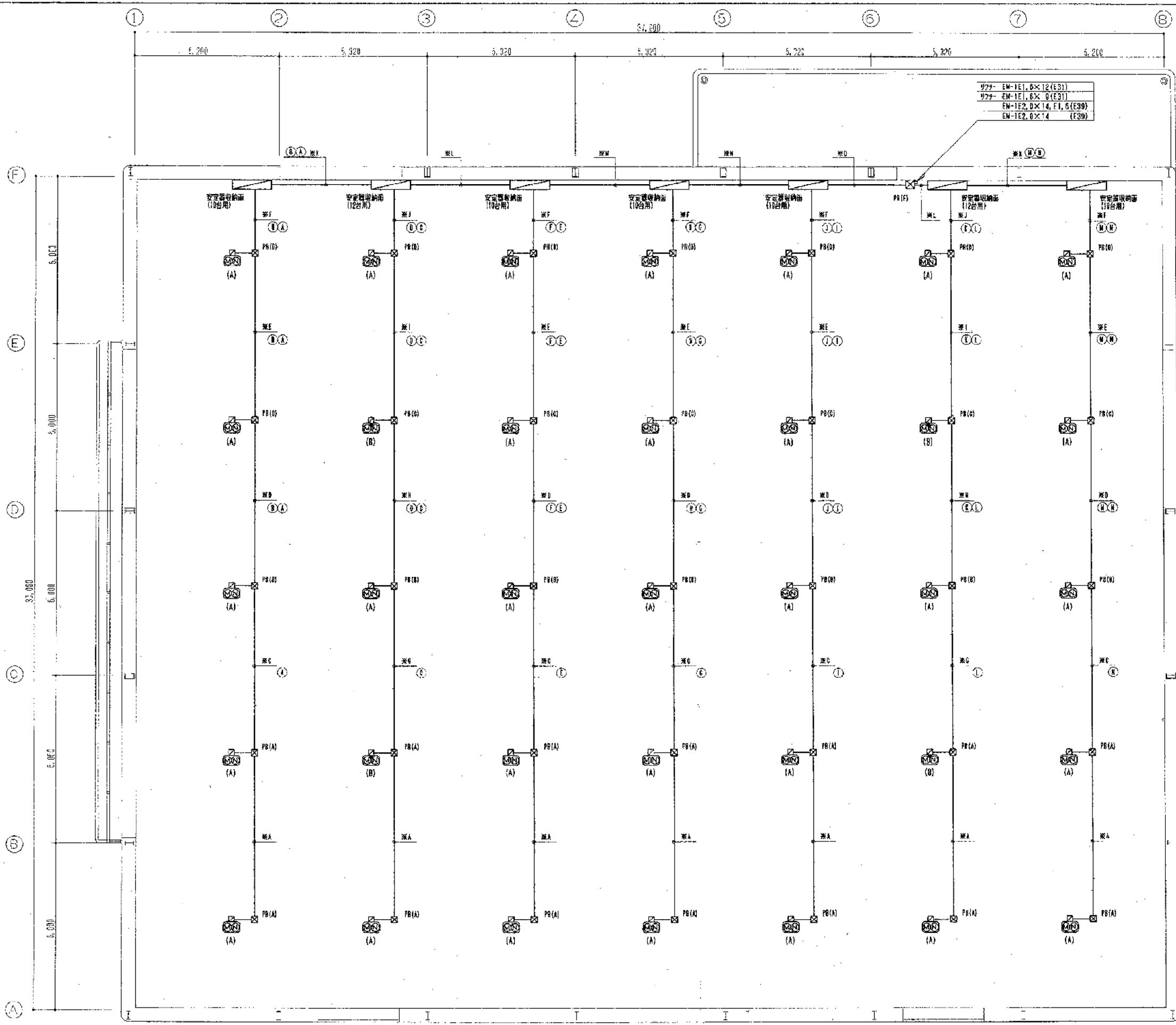
(注) 1. 「評価名簿掲載品」と記載のあるものは、国土交通省大臣官庁審判部監修電気設備工事共通仕様書及び国土交通省大臣官庁審判部監修電気設備工事共通仕様書の仕様規定及び試験方法に適合すること及び、メンテナンスの体制についての書類を(社)共同建設協会の「建設材料・設備材料等品質検査評価事業」の評価書の写しを添付させることにより認めることが出来る。
また、評価名簿掲載品でない場合は、共通仕様書の仕様規定及び試験方法に適合することとメンテナンスの体制について文書を提出させ監督員の承認を得てから使用する。

浜田地区体育館競技場照明器具改修工事

平成14年10月

特記仕様書

豊橋市建設部 建築課



- ※A
 979- EM-1E1, 6×3 (E19)
 977- EM-1E2, 0×4 (E25)
- ※B
 979- EM-1E1, 6×3 (E19)
 977- EM-1E2, 0×4 (E25)
- ※C
 979- EM-1E1, 6×3 (E19)
 977- EM-1E2, 0×8 (E31)
- ※D
 979- EM-1E1, 6×3 (E19)
 977- EM-1E2, 0×4 (E25)
 977- EM-1E2, 0×8 (E31)
- ※E
 979- EM-1E1, 6×3 (E19)
 977- EM-1E2, 0×8 (E31)
 977- EM-1E2, 0×4 (E25)
- ※F
 979- EM-1E1, 6×3 (E19)
 977- EM-1E2, 0×12 (E39)
 977- EM-1E2, 0×8 (E31)
- ※G
 979- EM-1E1, 6×3 (E19)
 977- EM-1E2, 0×10 (E31)
- ※H
 979- EM-1E1, 6×3 (E19)
 977- EM-1E2, 0×10 (E31)
 977- EM-1E2, 0×10 (E31)
- ※I
 979- EM-1E1, 6×3 (E19)
 977- EM-1E2, 0×14 (E39)
 977- EM-1E2, 0×10 (E31)
- ※J
 979- EM-1E1, 6×3 (E19)
 977- EM-1E2, 0×4 (E25)
- ※K
 979- EM-1E1, 6×3 (E19)
 977- EM-1E2, 0×4 (E25)
- ※L
 979- EM-1E1, 6×8 (E26)
 977- EM-1E2, 0×8, E1, 6 (E31)
 977- EM-1E2, 0×4 (E25)
- ※M
 979- EM-1E1, 6×8 (E31)
 977- EM-1E2, 0×8, E1, 6 (E31)
 977- EM-1E2, 0×4 (E25)
- ※N
 979- EM-1E1, 6×8 (E31)
 977- EM-1E2, 0×8, E1, 6 (E31)
 977- EM-1E2, 0×8 (E25)
- ※O
 979- EM-1E1, 6×12 (E39)
 977- EM-1E2, 0×8, E1, 6 (E31)
 977- EM-1E2, 0×12 (E39)

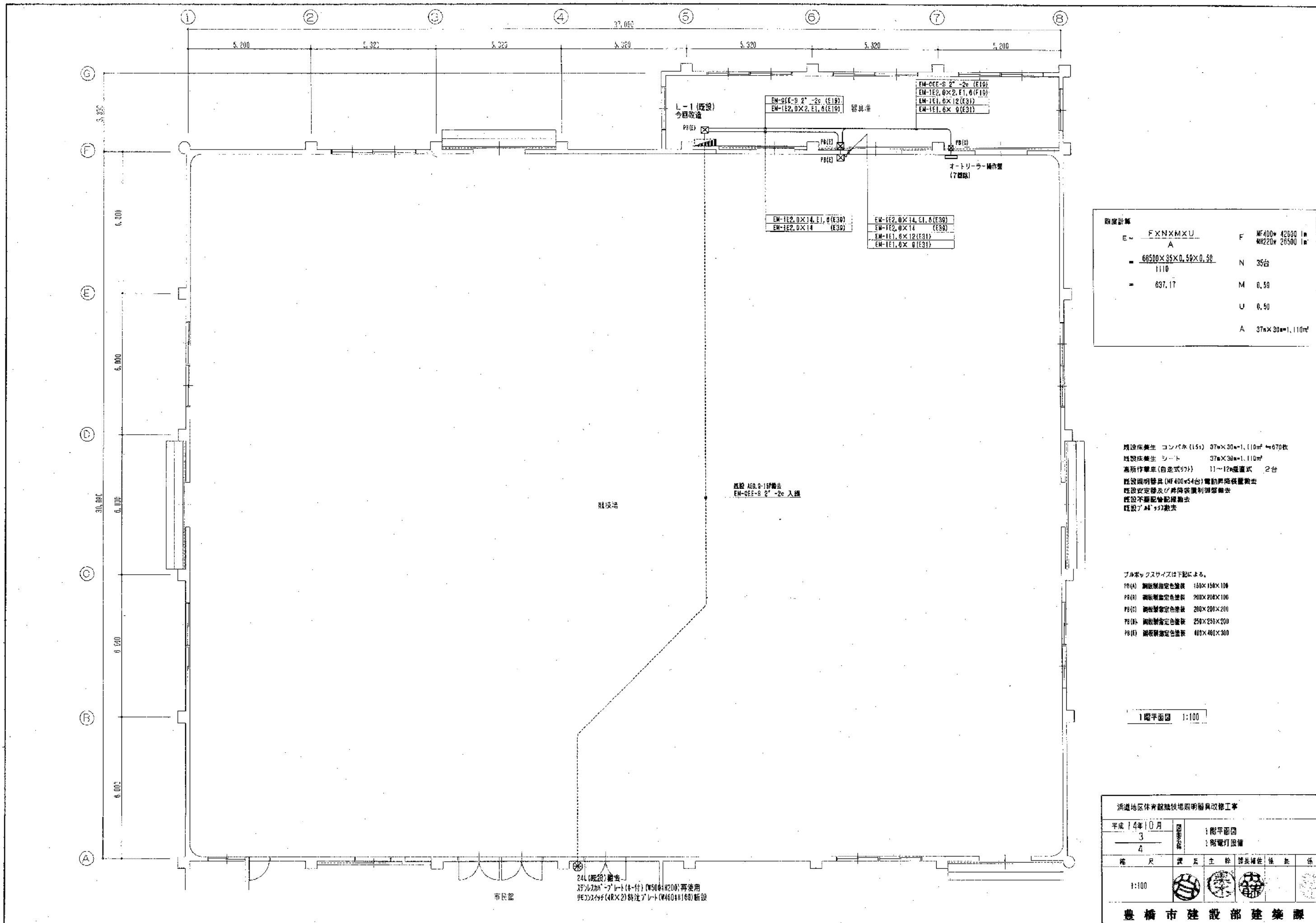
ブルボックスサイズは下記による。
 PB(A) 鋼板製指定色塗装 180×150×100
 PB(B) 鋼板製指定色塗装 200×200×100
 PB(C) 鋼板製指定色塗装 200×200×200
 PB(D) 鋼板製指定色塗装 250×250×200
 PB(E) 鋼板製指定色塗装 400×100×300

2階平面図 1:100

浜道地区体育館修繕照明器具改修工事

平成14年10月	2	2階平面図
4		2階電灯設備
縮尺	棟長	主幹
1:100		課長補佐

豊橋市建設部建築課



照度計算

$E = \frac{F \times N \times M \times U}{A}$	F MF400w 42690 lm MF220w 26500 lm
$= \frac{68500 \times 35 \times 0.59 \times 0.58}{1110}$	N 35台
$= 697.17$	M 0.59
	U 0.50
	A 37m x 30m = 1,110m ²

既設床養生 コンパネ (15t) 37m x 30m = 1,110m² 4670枚
 既設床養生 シート 37m x 30m = 1,110m²
 高所作業車 (自走式リフト) 11~12m 履帯式 2台
 既設照明器具 (MF400w 54台) 電動昇降機設置撤去
 既設安定器及び降降機制御盤撤去
 既設不燃配管配線撤去
 既設アース工撤去

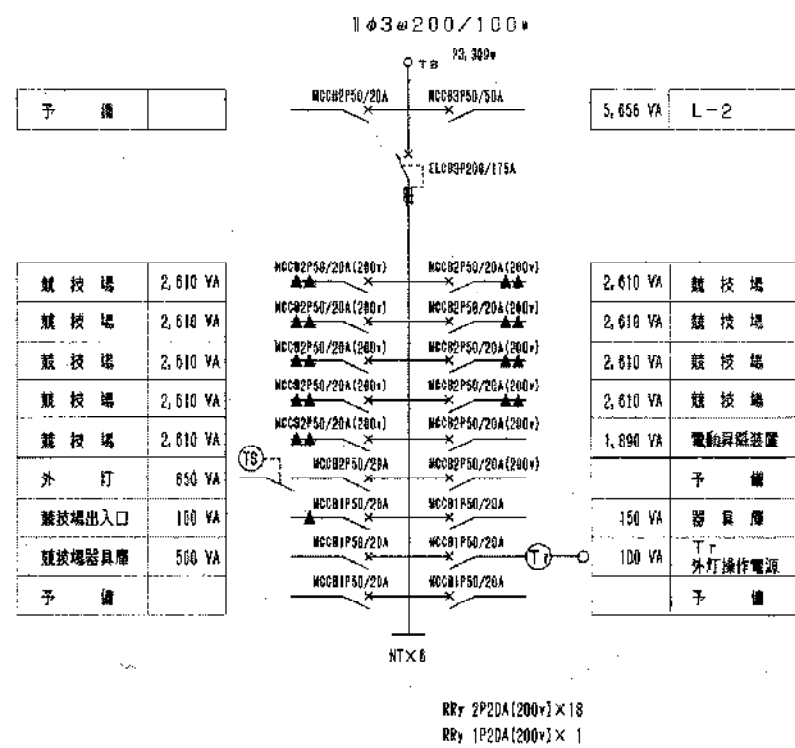
ブロックサイズは下記による。
 PB(A) 調光制御定色蛍光灯 150 x 150 x 100
 PB(B) 調光制御定色蛍光灯 200 x 200 x 100
 PB(C) 調光制御定色蛍光灯 200 x 200 x 200
 PB(D) 調光制御定色蛍光灯 250 x 250 x 200
 PB(E) 調光制御定色蛍光灯 400 x 400 x 300

1階平面図 1:100

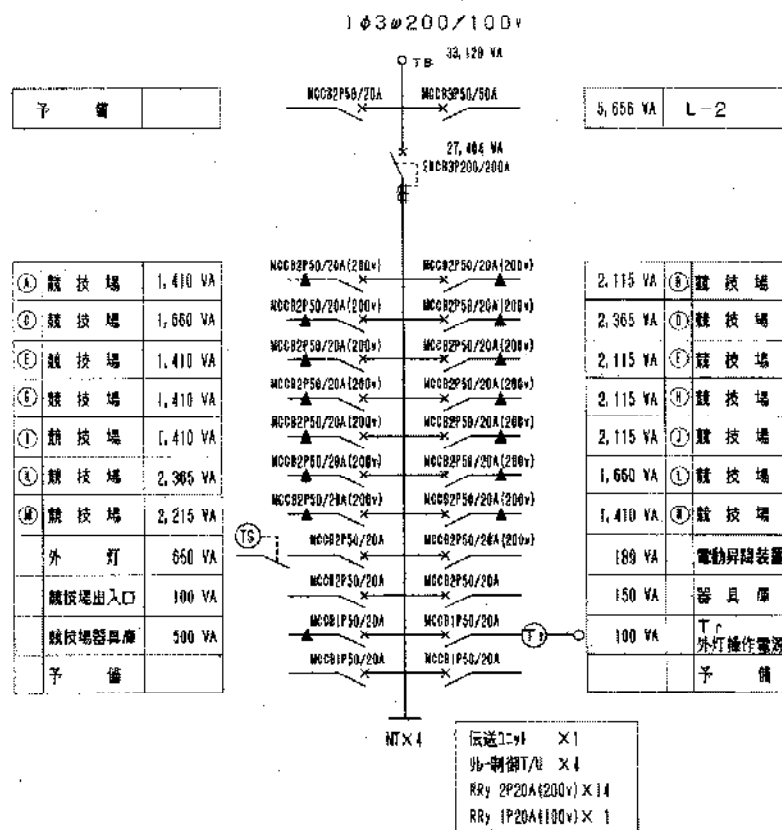
浜通地区体育館競技場照明器具改修工事

平成14年10月	図 番 号	1階平面図				
3		1階電灯設備				
4						
縮尺	課長	主任	技師	技師	技師	技師
1:100						

豊橋市建設部建築課

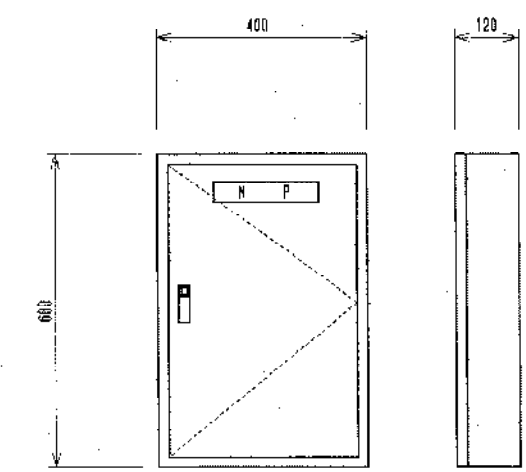


L-1 改連前

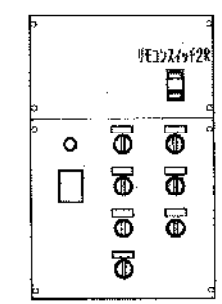


L-1 改連後

箱体 既設指定色塗装(0400#W600#H2140)
中板 新品

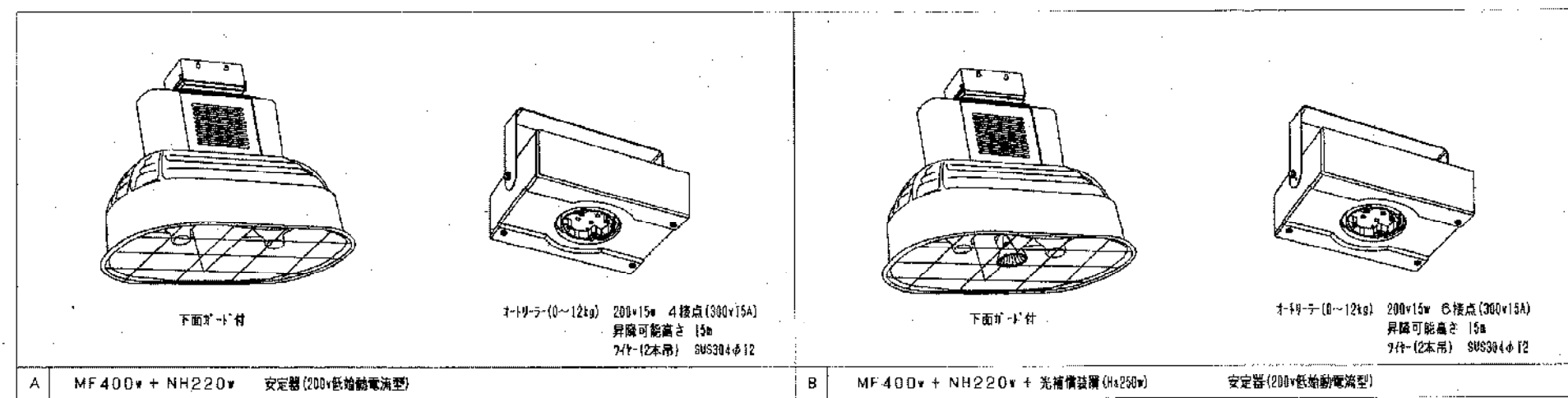


RP オートリレー作置



T/V 3A/0.1A ×1 内蔵

照明器具装回



浜道地区体育館競技場照明器具改修工事					
平成14年10月	4	4	分電盤組・照明器具装回		
縮尺	1/4	1/4	課長	主幹	関係者
N					
豊橋市建設部建築課					